

も く じ	新総合計画策定	2・3
	新年度予算	4・5
	ニュース	6~9
	新役員紹介・学校・役場人事	10・11
	匠・広報文芸他	12・13
	お知らせ	14・15
	いたずらわんぱく・窓口から・他	16

最後の卒園式

23年間、地域・学校と密着した保育を行ってきた摺淵へき地保育所は、平成17年度をもって閉所となりました。



(3/30摺淵生活改善センター)

“小さくても輝く村”を目指して

人口と世帯(平成18年4月1日現在) 1,758世帯(-5) 男2,831人(-22) 女2,958人(-17) 計5,789(-39)

「新総合計画」が策定されました

片品村・尾瀬の郷構想 “小さくても輝く村” を目指して



村は大きな転換期を迎えています。今までのような建物などの施設整備中心の時代から、地元資源の活用や地域の人の協働などソフト中心の時代への転換期です。

第三次総合計画では、今まで進めてきた施策を基礎とし、村民と行政との協働を基本とし、新たな村づくりの仕組みを造り上げることの必要性を認識しながら村の将来方向を明らかにし、それに向かう十年間の具体的な施策を計画的・効率的に進められるように計画を策定しました。

したものです。また、国・県・広域圏等の事業との調整・連携のための指針となるものです。

この計画の構成は、基本構想、基本計画、実施計画の三つの内容からなっています。

総合計画の期間

この計画の期間は、平成十八年度を初年度とし、平成二十七年年度を目標年度とする十年間とします。

総合計画の内容

基本構想

基本構想では、村づくりを推進するための基本理念と、片品村がめざす将来像を示し、この実現に向けての施策体系を明らかにします。

基本計画では、基本構想に基づき、具体的な施策を示しています。さらに、計画の具体化に努め、主な施策、主な事業、担当課を示しています。なお、基本計画は概ね五年で、前期の施策の到達度を評価し後期の施策について見直しを行います。



計画策定の趣旨

片品村は、平成八年度を初年度とする第二次総合計画を策定し、「花の谷構想 遙かなる花の谷 微笑みの住む郷に」を将来像として描き、人と自然を大切にす村づくりに努めてきました。この間、社会経済情勢等

が大きく変化する中で、第二次総合計画に基づき着実に事業を進め、多くの成果を上げてきました。

しかし、豊かな成熟時代への移行が期待される一方、バブル経済崩壊に続く長期の不況に加え、地方分権と三位一体改革による地方交付税の削減など、本

総合計画の指針

この計画の指針は、片品村の十年後の将来像と主な施策などを明らかにするもので、「村民と行政の協働による村づくり」における片品村の行動指針を表



の実現性をより高めています。なお、実施計画については、別途作成します。

片品村の将来像

第三次片品村総合計画では、村民と行政との協働を基本に、将来像を『片品村・尾瀬の郷構想 小さくても輝く村』を指して、『次五つの柱をたててこれからの村づくりを進めていきます。』

基本構想



村民が村と連携して活発に村づくりを進めるとともに、自主財源の強化と行財政のスリム化・効率化を図り、自主・自立

一 村民・行政

誰が安心して暮らせるために 子どもから高齢者まで、誰もが健康に、共に支えあって安心して暮らせる村づくりを進めます。

二 保健・福祉

豊かな心を育むために 次代の村を担う子どもたちの教育の充実を図るとともに、生涯を通して学び、感動や楽しみにあふれた、心豊かで元気な村づくりを進めます。

三 教育・文化

資源を活かした活気ある村づくりのために 高原野菜や果物などの生産、尾瀬や温泉、農業、スキー場などの地域資源を活かした体験・滞在・回復型の観光など、活気のある産業の村づくりを進めます。

四 環境・安全

快適で安全な生活のために 尾瀬湿原をはじめ、美しい花にあふれた自然の中で、持続的発展が可能な、快適で安全、便利な村づくりを進めます。

五 産業

この計画策定にあたり、住民アンケート調査や村民プロジェクト委員会等で様々な意見提言をいただいた皆様、そして、総合計画審議会委員並びに、村議会議員の方々に心から厚くお礼を申し上げます。

その他

この計画策定にあたり、住民アンケート調査や村民プロジェクト委員会等で様々な意見提言をいただいた皆様、そして、総合計画審議会委員並びに、村議会議員の方々に心から厚くお礼を申し上げます。

なお、本広報には総合計画の概略を載せましたが、近日中に総合計画を全戸に配布する予定です。

(むらづくり観光課)

戸倉ダムの報告について

村長 千明金造

戸倉ダム建設事業につきましては、平成15年12月国が正式に事業の中止を決定して以来、当村といたしまして、これまでの村及び地域住民の協力体制に対し、ダム建設撤退にあたり、地域振興への悪影響が生じないよう十分な事後処理対策を講じると共に、村がこれまでダム対策のために要してきた費用についての補償を国及び水資源機構に対し要望してまいりました。

その中で、水資源機構から鎌田半瀬地区にあります戸倉ダム建設所庁舎を村に譲渡したいという話がありましたので、その利用方法について検討しましたが、建物については所有することで更に維持管理費も増加すると共に、建物の形態からして、現状の状態での利活用は難しいと判断いたしました。

また、現在ある公有施設の中に休館している施設もあるため、それらを有効利用すれば十分対応出来るものと考え譲渡を受けないことと致しました。なお、平成17年度限りで水資源機構戸倉ダム建設所が撤退をする中で、片品村への補償として次のような内容でお互い確認を致しました。

記

- 戸倉ダム建設推進の協力に対して、村に平成16年度、17年度2カ年で35,000千円を支払う。
- 施設等の引渡しに当たって生ずる負担として、村に28,200千円を支払う。
- 平成18年度水資源機構の職員1名を片品村に派遣する。
- 機構が実施した施設等の相談窓口として、機構職員2名を水資源機構沼田総合管理所内に置く。

村民の皆さんには、今日までの戸倉ダム建設のためのご協力に対し深く感謝を申し上げますと共に、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

図書室だより

読んでみませんか

『陰日向に咲く』 劇団ひとり 著

劇団ひとりの処女作。短編小説かと思ったら、それぞれの登場人物が、うまく重なって出てくる、人物描写が実におもしろく、苦笑えて、ちょっとほろっとする。お笑い芸人の小説だけあって、必ずオチがついてくるところが、楽しいおまけのようだ。

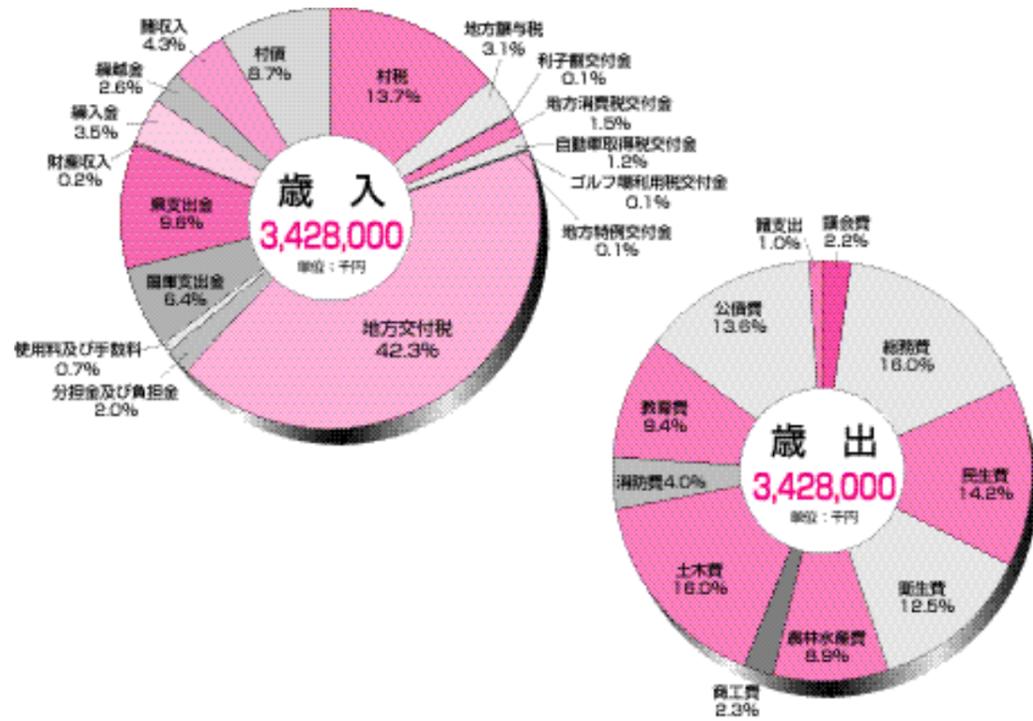
図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	5	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

* 午後1時30分～5時30分開室
* 〇は休みです。
* はみやま号巡回です。

一般会計前年度比4.5%減の34億2千8百万円

平成18年度の一般会計及び特別会計の予算は3月9日開会の定例村議会において、きめ細かい審議の末3月17日原案どおり可決いたしました。一般会計の予算は34億2千8百万円で前年度に比べ4.5%の減となりました。



歳入

歳入では、村税、地方交付税、繰入金等が減額となっています。又、国庫支出金、村債等が増額となり全体で1億6千3百万円の減額となっています。(単位：千円)

款	本年度予算	前年度予算	比較増減	伸率
1. 村税	471,149	515,447	44,298	8.6%
2. 地方譲与税	106,000	90,000	16,000	17.8%
3. 利子割交付金	2,000	3,000	1,000	33.3%
4. 配当割交付金	300	300	0	0.0%
5. 株式等譲渡所得割交付金	150	150	0	0.0%
6. 地方消費税交付金	50,000	50,000	0	0.0%
7. 自動車取得税交付金	40,000	40,000	0	0.0%
8. ゴルフ場利用税交付金	3,000	3,000	0	0.0%
9. 地方特例交付金	3,500	7,000	3,500	50.0%
10. 地方交付税	1,450,000	1,550,000	100,000	6.5%
11. 交通安全対策特別交付金	1,600	1,600	0	0.0%
12. 分担金及び負担金	68,751	68,893	142	0.2%
13. 使用料及び手数料	23,842	24,797	955	3.9%
14. 国庫支出金	218,944	116,515	102,429	87.9%
15. 県財産収入	329,649	401,001	71,352	17.8%
16. 寄附金	6,011	3,411	2,600	76.2%
17. 繰入金	1	1	0	0.0%
18. 繰入金	118,855	195,258	76,403	39.1%
19. 繰入金	90,000	90,000	0	0.0%
20. 諸収入	147,248	163,627	16,379	10.0%
21. 諸収入	297,000	267,000	30,000	11.2%
歳入合計	3,428,000	3,591,000	163,000	4.5%

歳出

歳出では、農林水産業費、教育費、公債費等が減額となっています。又、総務費、衛生費、土木費等が増額となっています。(単位：千円)

款	本年度予算	前年度予算	比較増減	伸率
1. 議会議務費	74,477	85,069	10,592	12.5%
2. 総務費	547,273	528,412	18,861	3.6%
3. 民生費	486,717	502,013	15,296	3.0%
4. 衛生費	428,065	416,247	11,818	2.8%
5. 労働費	87	80	7	8.8%
6. 農林水産業費	303,433	407,164	103,731	25.5%
7. 商工費	78,153	105,780	27,627	26.1%
8. 土木費	548,178	326,549	221,629	67.9%
9. 消防費	137,819	155,949	18,130	11.6%
10. 教育費	321,981	540,093	218,112	40.4%
11. 災害復旧費	13	106	93	87.7%
12. 公債費	467,204	491,438	24,234	4.9%
13. 諸支出	33,600	30,100	3,500	11.6%
14. 予備費	1,000	2,000	1,000	50.0%
歳出合計	3,428,000	3,591,000	163,000	4.5%

新年度予算に思う



萩原壮児さん

景気低迷が続く中、新年度予算が前年に比べ四・五%と大幅な減少となったようですが、これからの行政はもろろん、村民も大変だと思います。一致協力し合い素晴らしい片品村になってほしいです。



須賀川 星野洋子さん

十七年度に比べ四・五%減という約一億六千万円。村民一人あたり約二万七千円の節約であり、一世帯だと約十万円にもなります。知恵を出し合って物を大事に人が育つ、魅力ある村にしていきたいですね。

国民年金保険料納付のご案内

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？
保険料の納め忘れなどで未納となっている方に対して、群馬社会保険事務局が委託した会社が電話により保険料の納付のご案内をしています。この際、個人のプライバシーに関することについてお尋ねすることはありません。

また、社会保険事務所の職員及び国で任用した国民年金推進員が、国民年金制度のご案内や保険料の収納のため各家庭を訪問しています。

なお、電話によるご案内や各家庭への訪問は、平日だけではなく、土・日や夜間にもしています。

大事な年金の受給権を失わないために、保険料はきちんと納めましょう。

問い合わせ先

・ 渋川社会保険事務所
0279 22 1611

又は、群馬社会保険事務局
027 254 3266

平成18年度特別会計予算

(単位：千円)

特別会計名	本年度予算	前年度予算	比較増減	伸率
国民健康保険特別会計	647,086	659,513	12,427	1.9%
老人保健特別会計	645,218	616,082	29,136	4.7%
簡易水道事業特別会計	116,813	106,320	10,493	9.7%
観光施設事業特別会計				
収益的収入	372,881	404,188	31,307	7.7%
収益的支出	372,854	401,600	28,746	7.2%
資本的収入	0	0	0	0.0%
資本的支出	48,357	74,247	25,890	34.9%
介護保険特別会計	296,073	256,000	40,073	15.7%
下水道事業特別会計	187,317	262,113	74,796	28.5%

平成18年度から農業集落排水事業特別会計と下水道事業特別会計を統合し、下水道事業等特別会計になります。

有楽町で『景観写真展』開催



写真と特産品をPR

三月六日から十日にかけて有楽町電気ビル内ふるさと情報プラザにおいて片品村景観写真コンテスト「今残したい片品の景観写真展」入賞作品の展示と観光PRなどを行ってきました。電気ビルはJR有楽町駅から徒歩三分、丸の内オアイス街からも立ち寄れる位置にあり、訪れるお客さんは会社員の方が多くみられました。五日間の入館者は2424人で、展示の写真も好評でした。

YA全二十回公演を終える

ヤングアムリカンズ



最終公演では、観客も一緒に踊る

一月二十日から三月十二日まで、片品村文化センターにおいて公演を行ったザ・ヤングアメリカンズは、全二十回の片品公演を終えて片品村を後にしました。公演期間中、もう一つの目的である、アウトリーチツアー（参加者とするミュージカル）を浦安市と世田谷区で行い、三月十二日の最終公演には、アウトリーチツアー参加者も東京方面から大勢駆けつけ、大歓声の中幕が降りました。

「戸倉ダム」と「まちづくり交付金事業」のお知らせ

平成十五年十二月、戸倉ダム建設の中止が決定され、水資源機構戸倉ダム建設所が平成十七年度限りで撤退することに併せて片品村戸倉ダム対策委員会が開かれました。当委員会は戸倉ダムの建設整備促進と地域振興等を目的に昭和五十八年に設立されました。会議ではダム建設中止に伴う事業説明と水資源機構から後処理について報告が行われ、最後

戸倉ダム建設事業の終了について

独立行政法人水資源機構が片品村戸倉で実施してきた戸倉ダム建設事業が、この三月三十一日をもって廃止・終了となりました。この事業は、片品川上流に高さ百五十八m、総貯水容量九千二百万ℓのダムを建設し下流都県に水道用水を供給することと洪水調節を行う計画で昭和五十七年四月より調査や用地の取得などを行ってきましたが、平成十五年十二月に事業の中止が決定したことから、その後工事箇所原形復旧や施設の撤去工事などを実施し、このたび事業

事業名	実施年度	実施内容
1. 地域振興	平成15年度	地域振興費
2. 防災対策	平成15年度	防災対策費
3. 環境整備	平成15年度	環境整備費
4. 文化振興	平成15年度	文化振興費
5. 社会福祉	平成15年度	社会福祉費
6. 子育て支援	平成15年度	子育て支援費
7. 高齢者支援	平成15年度	高齢者支援費
8. その他	平成15年度	その他

の委員会となりました。また、ダム中止の対応として、関係地域になるべく影響のないよう、「まちづくり交付金事業」が平成二十年年度までの計画で実施されています。

業の廃止となりました。

この間、戸倉区をはじめとする村民の皆様には、ダムや貯水池の予定地であった土地の提供や付替道路などの工事計画の受入など、絶大なご協力をいただきました。また、事業中止という衝撃にもかかわらず、事情をご理解していただき、事業廃止に向けての工事においては様々な形でご支援をいただきました。長年にわたり村民の皆様方よりいただきましたご支援・ご協力に感謝申し上げます。有り難うございました。独立行政法人水資源機構 戸倉ダム建設所

婦人会老人ホーム訪問



六支部役員による『マツケンサンバ』

三月一日（水）に、婦人会役員十九名で老人ホーム訪問を行いました。

今年も、摺淵の特別養護老人ホーム桜花苑を訪問し、六支部役員による踊り「マツケンサンバ」の披露やお年寄りの方と一緒に懐かしい童謡や唱歌を歌ったり、手遊びをしたり交流を行いました。入所者の皆さんやデイサービスに来ているお年寄りの方々が私たちの未熟な歌にあわせ一生懸命に拍手をして下さり感激しました。お忙しいなか丁寧に対応くださいました施設職員の皆様大変ありがとうございました。また、二月二十八（火）には村内寝たきり老人等介護者激励訪問も行いました。（片品村婦人会）

子育て講座

南小学校会場 3月3日



演いただきました。

参加者の感想を紹介します。子どもに対しての態度が言われたとおりです。子どもを安心させてなかったり、聞いていないと思われても仕方がないことをずっとできていました。性格上、ガラツとかえられないかもしれませんが、少しずつかわったらなあと思います。私は、自分の子どもが保育園のことをあまり話さないと思っていて、自分にも原因があったんだと気づきました。短い時間でしたが、「ハッ」としたことがあり、大変有意義でした。

表彰旗を受賞しました！

三月三日に東京都日本消防会館内ニッショーホールで開催された「平成十七年度消防功労者消防長官表彰式」において、永年の消防・防災活動が評価され、片品村消防団の歴史上初めて「消防長官表彰旗」を受賞いたしました。式では、消防庁長官及び総務副

AED（自動体外式除細動器）を配備いたしました。



はじめにAEDの概略を説明いたします。心肺が停止し一刻も早く心肺蘇生を行わなければならない場合

大臣より日頃の消防・防災活動に対し、労いのお言葉をいただき、表彰旗を授与していただきました。先月の（財）日本消防協会表彰の竿灯に引き続き表彰旗を受賞できたことは、大変に名誉なことです。今後は、より一層の災害の防除と消防力の強化に努めて、住民の方々に今以上に信頼される消防団として活動してまいります。

（心停止から除細動施行までの生存退院率では、除細動が一分遅れるごとに生存退院の出来る可能性は七〜一〇％減少）、従来の心臓マッサージ等の蘇生法と合わせ、救命率を上げる機器です。いわゆる、「電気ショックを与える機器」です。片品村消防団では、団員を対象とした普通救命講習・救急法講習の為、一台購入いたしました。常時、役場総務課に配備しておきますので、緊急時にはどうぞご利用ください。（消防団が使用している場合を除く）AEDを使用するためには、普通救命講習及び救急法の講習を受講しておくことが好ましいです。

尾瀬太鼓の会員募集！！

尾瀬太鼓愛好会は、平成三年十二月に発足以来、今年で十五年目を迎えます。村内各地区のお祭りや各種イベント等に追加させていただき、片品村のイメージアップに役立っていると思います。また、子どもたちも増えて舞台では人気の的となっております。さらに、二月に開催されました、第六十一回国民体育大会冬季大会スキー競技会（尾瀬国体）の開会式のアトラクションでは全国から参加していただいた選手・役員の皆様の前で演奏を披露することができました。尾瀬太鼓愛好会では、今後、片品村の活性化と文化の向上を目指し、尾瀬太鼓の普及に努めていくために、ご協力をお願いいたします。



尾瀬国体アトラクションでも演奏

少年柔道教室 生徒募集

「危険に遭遇した時、自分を守るのは他人ではなく自分自身です」奇怪犯罪が多発する昨今、お子さんに柔道を進めてみませんか。体育協会柔道部では、小学一年生から中学生まで柔道教室練習生を募集します。練習日 水・土 午後七時三十分、片中体育館柔道場 申し込み・問い合わせ 田村哲男（田村接骨院） ☎581-4120まで

第三区 優勝!

平成十七年度
社会体育総合優勝

昨年四月のゲートボール大会で開幕した社会体育の区対抗競技も三月のスキー大会をもって平成十七年度の競技がすべて終了しました。
本年度から婦人会ミニバレーボール大会が対象外となりましたが、村民運動会をはじめ各競

技において熱戦が繰り広げられた結果、第三区が優勝で幕を閉じました。
平成十八年度はゲートボール大会をグラウンドゴルフ大会に替える予定であり、他のソフトボール大会、村民運動会等とあわせ、それぞれ熱戦が繰り広げられることでしょう。
なお、詳しい結果と平成十八年度の各区持点は別表のとおりです。

片品村社会体育総合優勝制度 平成17年度得点表

大会名	村長杯ゲートボール大会	ソフトボール	ゴルフ大会	野球大会	村民運動会	スキー大会	獲得得点A	持ち点A	得点A+B	順位
第1区	順位2 得点7	3	2	5	5	6	29.0	17.0	46.0	5
第2区	順位6 得点3	6	6	5	8	4	17.5	33.5	51.0	2
第3区	順位5 得点4	5	5	2	3	1	33.0	21.5	54.5	1
第4区	順位3 得点6	2	7	3	4	7	27.5	20.5	48.0	4
第5区	順位1 得点8	1	4	1	1	3	43.0	0.0	43.0	7
第6区	順位棄権 得点1.5	7	1	5	6	8	16.0	21.5	37.5	8
第7区	順位7 得点2	7	8	5	7	2	16.0	33.0	49.0	3
第8区	順位4 得点5	3	3	3	2	5	33.0	13.0	46.0	5

翌年度各区持点：不参加種目については、その得点は「0」であるが、持ち点計算上は6位と7位の中間得点「2.5」を獲得したものととして、次年度持ち点から差し引く。

翌年度各区持点	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区	第6区	第7区	第8区
	14.0	25.5	10.0	15.5	0.0	24.5	27.0	10.0

区対抗スキー大会 兼 片品スキー選手権大会



3月とは思えない良好なコース

三月二十四日(金)、尾瀬戸倉スキー場において各区の代表選手と選手権申込者約八十名が参加し、第十七回区対抗スキー大会兼第三十七回片品スキー選手権大会が開催されました。役員、選手の皆さん早朝より大変ご苦労様でした。結果は次のとおりです。

- 区対抗
 - 優勝 第三区
 - 準優勝 第七区
 - 第三位 第五区

- 片品選手権
 - 成年男子A
 - 優勝 本多 雅也(8区)
 - 準優勝 萩原 大介(7区)
 - 第三位 大竹 英樹(1区)
 - 成年男子B
 - 優勝 三浦 幸治(2区)
 - 準優勝 吉野 良孝(6区)
 - 第三位 松田 隆一(8区)
 - 成年男子C
 - 優勝 星野 彰(6区)
 - 準優勝 星野 博(3区)
 - 第三位 千明 邦昭(8区)
 - 成年女子A
 - 優勝 戸丸 志郎(3区)
 - 準優勝 星野 祥(1区)
 - 第三位 入澤 秀雄(オプ)
 - 成年女子B
 - 優勝 入澤 長二(5区)
 - 準優勝 星野 政雄(2区)
 - 第三位 萩原 始(7区)
 - 成年女子C
 - 優勝 笠原 和(5区)
 - 準優勝 星野 咲織(5区)
 - 第三位 萩原 光穂(7区)
 - 個人総合優勝
 - 男子 三浦 幸治(2区)
 - 女子 笠原 和(5区)

小学生総合体育大会 スキー競技会 スキー少年団 スキー交流大会

三月十二日(日)第二十九回群馬県小学生総合体育大会スキー競技会が水上町で、三月四日(土)・五日(日)の二日間、第三十五回群馬県スキー少年団スキー交流大会が草津町・嬭恋村で開催されました。

小学生総体に男女合わせて五十二名、スキー少年団スキー交流大会に男女合わせて三十二名の選手が参加しました。選手、役員、コーチの皆様大変ご苦労さまでした。



男子アルペンチームで記念に

- 小学生総体入賞者(六位まで)
 - 大回女子四年生の部
 - 優勝 横坂 直美(片小)
 - 第四位 星野和華子(武小)
 - 第六位 入澤 澄玲(片小)
 - 大回男子四年生の部
 - 第六位 千明 聖耶(片小)
 - 距離女子四年生の部
 - 優勝 星野あす実(武小)
 - 準優勝 西塔 瑠美(片小)
 - 距離男子四年生の部
 - 優勝 芝崎 博崇(片小)
 - 準優勝 小笠原鯨太(片小)

- 距離女子五年生の部
 - 優勝 入澤 美有(片小)
 - 第四位 星野 悠希(片小)
 - 第五位 笠原智絵美(片小)
 - 第六位 小須田 梓(片小)
 - 距離男子五年生の部
 - 優勝 横坂 亮太(片小)
 - 準優勝 萩原 優(北小)
 - 第三位 星野 巨人(片小)
 - 大回女子六年生の部
 - 優勝 星野 李奈(片小)
 - 準優勝 笠原 聡美(片小)
 - 第四位 佐藤江里子(南小)
 - 大回男子六年生の部
 - 準優勝 星野 凱成(片小)

- 距離女子
 - 第三位 桑原みずき(武小)



クロカンリレーのスタート

- 第四位 横坂 隆弥(片小)
- 距離女子六年生の部
 - 第三位 桑原みずき(武小)
 - 第五位 山 薫(片小)
 - 第六位 大竹 千尋(片小)
 - 距離男子六年生の部
 - 第四位 飯塚 将(武小)
 - 第五位 西塔 廉(片小)
 - 第六位 星野 堅人(武小)
 - スボ大会入賞者(十位まで)
 - 大回女子
 - 優勝 星野 李奈(片小)
 - 準優勝 笠原 聡美(片小)
 - 第三位 佐藤江里子(南小)
 - 第五位 今泉 友理(南小)
 - 第七位 萩原 梢(北小)
 - 第十位 星野 愛生(片小)
 - 大回男子
 - 第三位 横坂 隆弥(片小)
 - 第六位 星野 凱成(片小)



かるた大会

- 第八回 花の駅かるた大会
 - 三月二十四日(金)に花の駅片品において、上毛かるた大会が行われました。参加者は八十二名と今までで最も多く、遠く
 - 低学年団体の部
 - 優勝 鹿野 真梨
 - 戸丸 里美
 - 戸丸 葵
 - 高学年団体の部
 - 優勝 金子 萌菜
 - 中沢 優菜
 - 中沢 恭兵
 - 団体の部
 - 優勝 金子 乃笑
 - 戸部 愛理
 - 中沢 恵里香
 - 低学年個人の部
 - 優勝 山田 郁歩
 - 高学年個人の部
 - 優勝 茂原 颯大
 - 二人部 優勝 梶原 千鶴
 - 個人の部
 - 優勝 梶原 千鶴

春の全国交通安全運動

期間 四月六日～十五日
入口ガン 確かめて歩行者・自転車・横断者運動の重点
・子供と高齢者の交通事故防止
・自転車の安全利用の推進
・シートベルトとチャイルドシートへの正しい着用の徹底
・交差点(付近)の交通事故防止



新入学・新学期の季節を迎え、新しい交通環境に慣れていない子供の歩行中の事故や、高齢者の運転中の事故が増えています。運転者は、子供と高齢者に配慮した運転をお願いします。
お互いに交通ルール・マナーを守りゆとりの運転をして悲惨な事故が一件でも減るようご協力をお願いします。



いたずらわんぱく

彩 楓ちゃん (H17.4.28生)

三浦道明 由妃恵さん(幡谷)のお子さん

命名

産院から退院の日、とても天気が良く空の青、木々の若葉や花の色がとても鮮やかだったので「彩」の字を入れようと思い、画数を見て「彩楓」と名付けました。



将来どんな人になってほしいですか

たくさんの人とふれあって、いろいろな事を吸収して笑顔の似合うおらかな人になってもらいたいです。

また、好奇心を大切に、ワクワクする気持ちを無くさないでほしいと思います。何事にも前向きに、クヨクヨしたって始まらない!!

麻 椰ちゃん (H17.5.25生)

笠原学 克江さん(越本)のお子さん

命名

いくつかの名前の候補の中で音の響きから「まや」と決めました。

そして笠原に合う画数の中から麻椰という文字を選びました。



将来どんな人になってほしいですか

とにかく「健康」という文字が似合う子に育ってほしいです。そして誰からも好かれ頼られる人になってほしいと思います。

フレッシュヤング

おお 大 竹 貴 宏さん 越本 (19才)



父：一安 母：佳子

職業は何ですか：千代田館(土出)で働いています。

趣味は何ですか：映画鑑賞です。

片品をどう思いますか、またどうしたいですか

：もっともっとHAPPYが多い村にしたいです。

好きな異性のタイプ

：一緒にいて安心できる人がいいです。

村民の方へメッセージをお願いします

：片品はオレが守る。あーまだまだ村民でいたい。

窓
〇
か
ら

二月二十日、三月十九日

おめでた

生まれた赤ちゃん五人

今井 孝志 男 俊貴 下平

大木 高雄 男 俊汰 鎌田

北澤 茂 男 優空 花咲

星野 正 男 陽平 土出

千明 秀和 男 璃音 鎌田

石田 勝美 六歳 花咲

亡くなられた方々 二人

星野 義則 五五歳 越本

善意

寄付 金三四、三八〇円

アルミ缶回収分を社協へ

片品小学校は、昨年七月から地域の協力を得ながら「学校近隣の美化と福祉に役立てたい」という思いからアルミ缶回収を行ってきました。

集まった缶は六四六kg、換金し、三月十四日、四名の児童が学校を代表して社会福祉協議会へ届けました。



社会福祉協議会長に手渡す学校代表児童

皆さんの気持ちがこもった寄付金は、福祉のために有効に利用させていただくそうです。

三三情報

道路情報(開通)

4/22 R 401戸倉交差点

4/25 R 120丸沼入千場

4/28 戸倉津奈木橋、鳩待峠 入口

開花情報

4/上下中 針山座禪草

4/下)5/上 天王桜他

大清水水芭蕉

水芭蕉の森

休日の病院 (緊急時)

- | | |
|----------------|---------------|
| 4月22日(土) 月夜野病院 | 5日(金) 沼田脳神経外科 |
| 23日(日) 内田病院 | 6日(土) 利根中央病院 |
| 29日(土) 国立沼田病院 | 7日(日) 月夜野病院 |
| 30日(日) 沼田脳神経外科 | 13日(土) 内田病院 |
| 5月3日(水) 内田病院 | 14日(日) 国立沼田病院 |
| 4日(木) 国立沼田病院 | |

今月の納期は

国民健康保険税 第1期

納期は5月1日(月)です